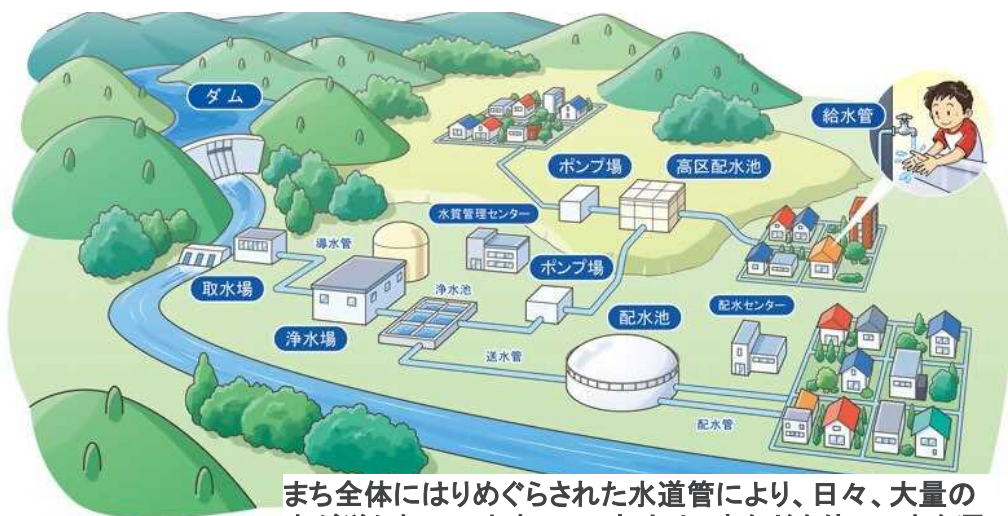


水道水がわたしたちに届くまで

水が届くまで、大きく3つのステップに分けられます。

最初に、川や地下から水を集めます。次に、浄水場で水をきれいにします。

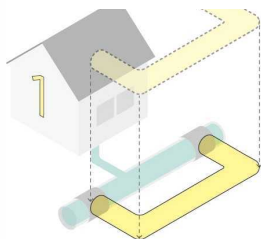
そして、水道管を使って水を届けます。



まち全体にはりめぐらされた水道管により、日々、大量の水が送られています。この方法は、車などを使って水を運ぶよりも効率的であり、CO2 排出量を抑えられることから、環境に優しいといえます。

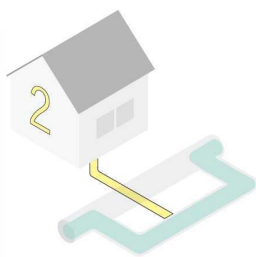
水道管の交換はどのように行われるの？

私たちが道路でよく見かける「水道管の工事」。地下に埋め 水道管の交換には断水が伴う場合もありますが、断水時間られた水道管は古くなったことなどが原因で破損することを最小限にするため、新しい管を入れた後に古い管を撤去するので、そうなる前に交換を進めています。



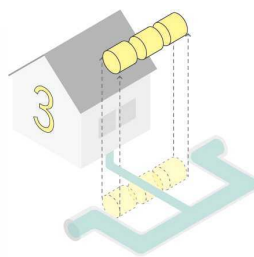
新しい水道管の設置

新しい水道管を設置していきます。水道管を全て設置した後、新しい水道管に水を流します。



給水管の繋ぎ変え

各ご家庭と水道管を結ぶ給水管を、新しい水道管に繋ぎ変えていきます。



古い水道管の撤去

少しずつ場所を移動して、古い水道管を撤去していきます。

土を掘り、埋め戻しながら少しずつ工事を進めます。長時間の断水にならないよう手順を踏んで進めているため、同じところを掘ったり埋めたりすることがあります。

水道管を交換しないとどうなる？

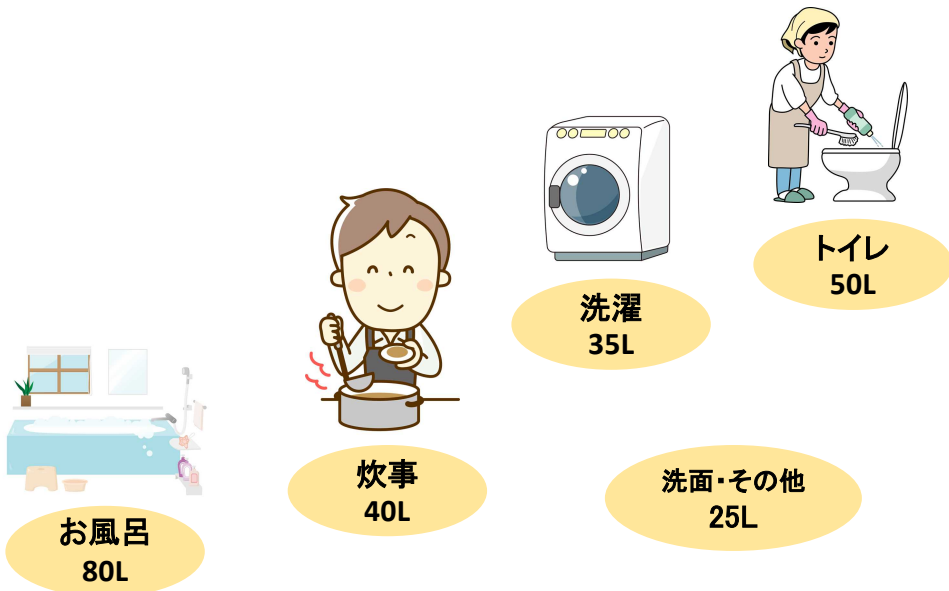
管路が破損すると、漏水し、いつか断水するかもしれません。

災害に強い、新しい水道管に更新する必要があります。

断水になると、手や顔が洗えず、歯磨きができず、お風呂に入れず、トイレで水を流すこともできません。

わたしたちはどれらいの水を使っているの？

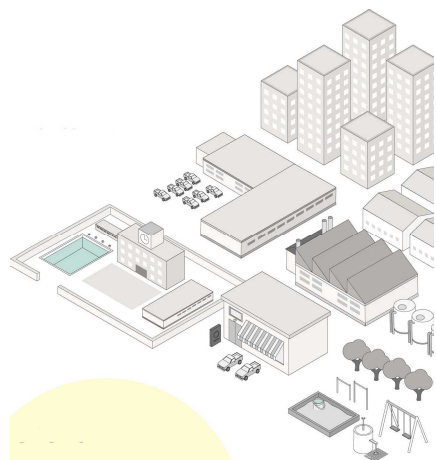
蛇口をひねれば出てくる水。
私たちにとって必要不可欠な水は1人当たり1日どれくらいの量が使われているのでしょうか？



私たちは、家にいるときさまざまな場面で水を使っています。
お風呂や洗濯、トイレ、掃除など...。
家庭内で1日に使用する水量を1人当りに換算すると約 230L となります。
(使用する頻度や水量には個人差があります。)

水の利用は家庭外でも ...

水は家庭以外でも使用されています。例えば、学校や会社、飲食店や公園などさまざまな場面で使われます。
このような家庭外の水道水の使用量は、1人1日約 70Lに及びます。

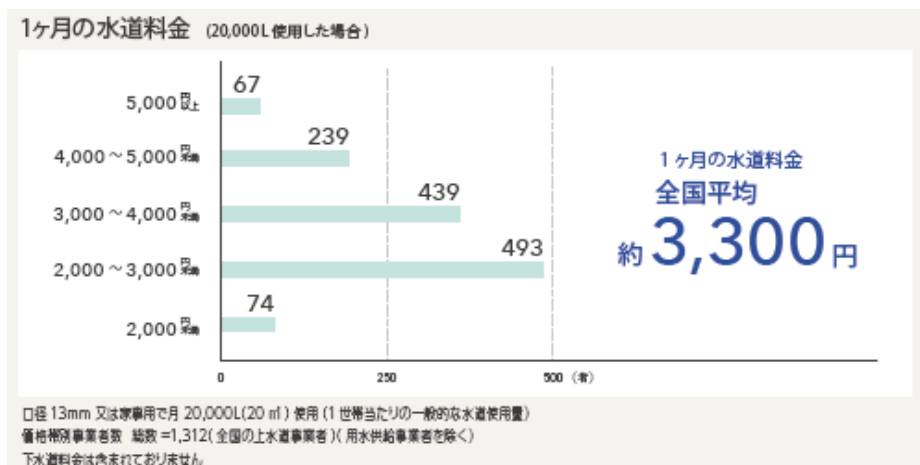


出典：本ページの数値は厚生労働省調べ

私たちが払っている水道料金はいくらなの？

日本の水道料金は、全国平均で水1 当たり約 0.2 円ですが、実際の水道料金は、地域によって異なります。

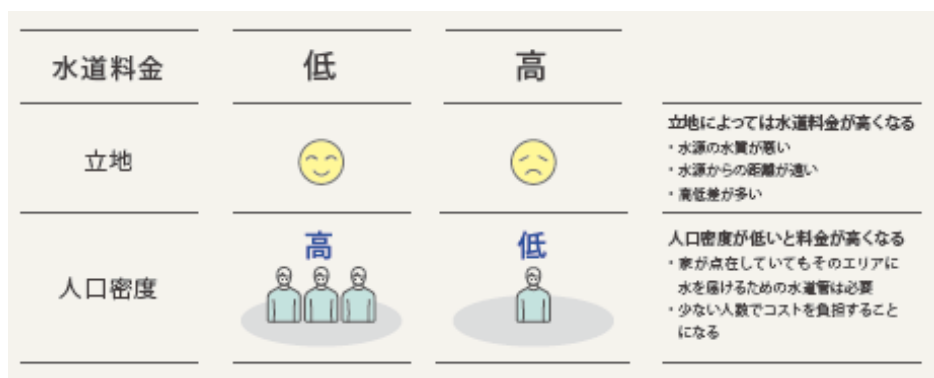
1ヶ月の水道料金 (20,000 L 使用した場合)



どうして地域ごとに水道料金が違うの？

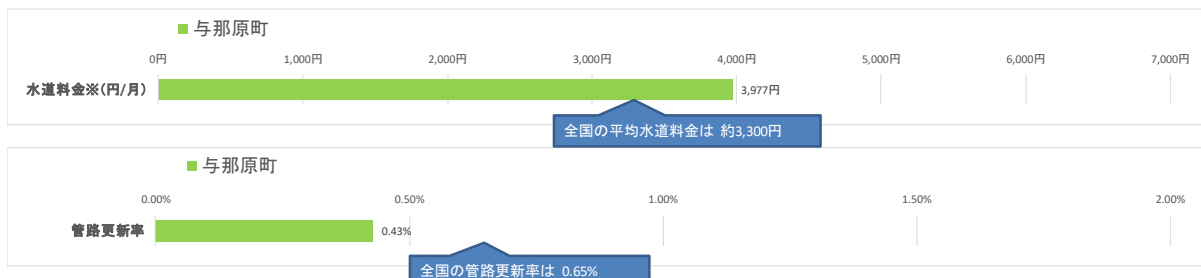
水道料金は、住んでいるまちごとでコストを負担するように決められているからです。

この、かかったコストを、使っている(サービスを受けている)人たちで負担することを「受益者負担」といいます。



与那原町の場合

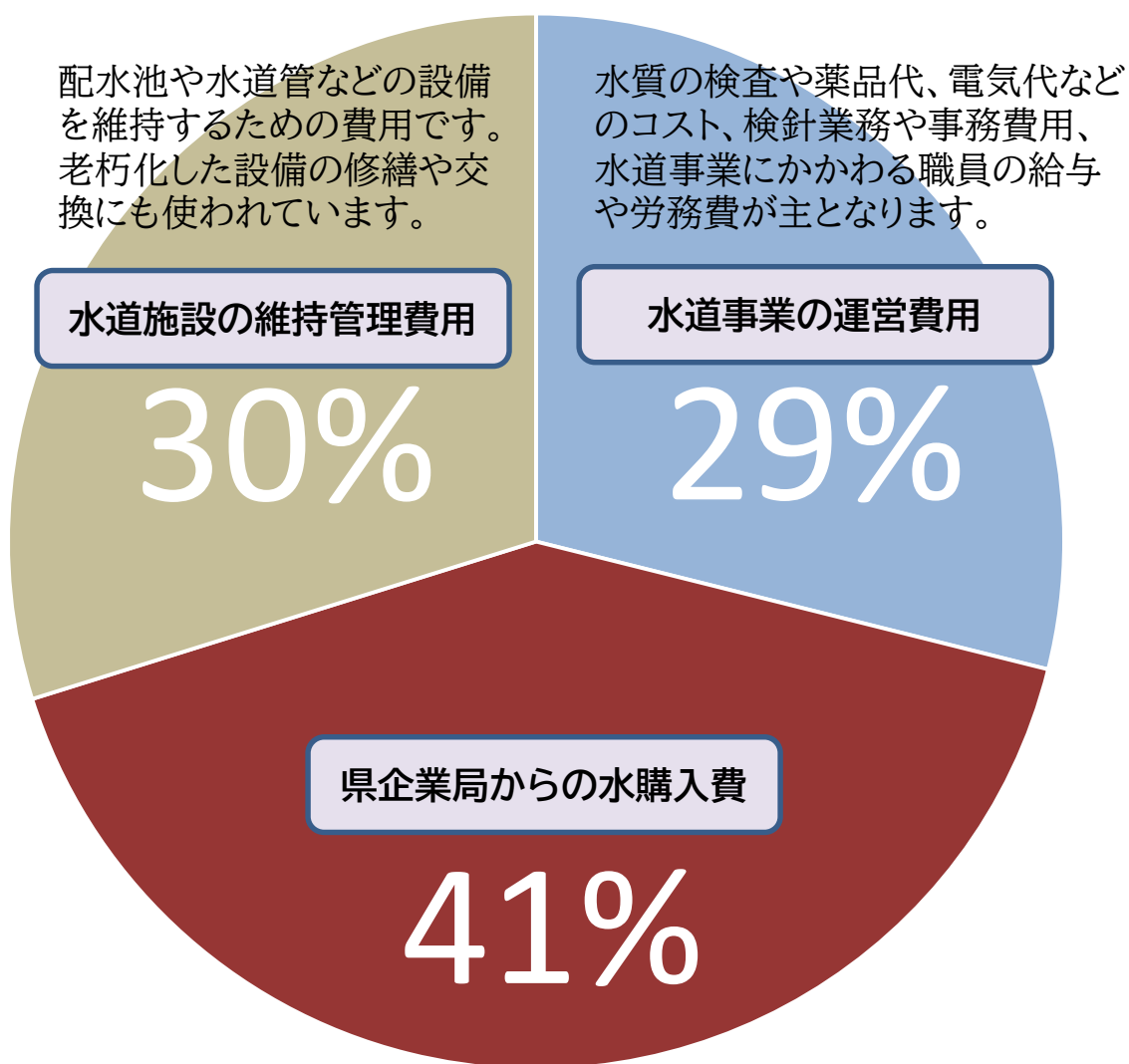
数字あれこれ	与那原町	全国	数字の意味と解説
水道料金※(円/月)	3,977円	平均約3,300円	水道施設の整備や、水をきれいにして運ぶためにかかる費用は、水道料金でまかなっています
水道管の長さ(km)	77km	合計74万km	水道管は、まち全体に網の目のようにはりめぐらされており、日本全国で約74万kmにも及びます
管路更新率	0.43%	0.65%	管路更新率とは、水道管の全長に対する、1年間に更新された長さの割合です



水道料金はどんなことに使われているの？

約4割が県企業局から水を購入するのに使われています。

与那原町ではダムなどの自己水源が無い為、県企業局から水を購入して使用者の皆様に供給を行っております。



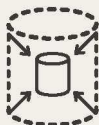
水道を運営するコストは削減できないの？

水道管の老朽化が進んでいく中、交換は着実に進めなければなりません。一方で、水道事業のより効率的な運営を行うため、さまざまな取り組みが行われています。



最新の研究・ 技術を使って

ドローンやデジタル技術を、施設の点検等に活用するような取り組みがはじまっています。



施設をスリムに

人口減少にあわせて、施設の数減らしたり規模を小さくしたりするとコストを減らすことができます。



近くのまちと協力して施設の管理や事務を共同で行い、重複するコストを削減しているところもあります。これにより、応急給水などの災害対応において地域間で協力しやすくなるという効果もあります。

これからの水道を守っていくために

水道施設は家や車のように資産として長く使えるもので食べ物のようにすぐ消費してしまうものではありません。

水道料金には消費した水の代金という意味だけでなく水道施設という財産に投資し、将来に引き継ぐという意味があります。

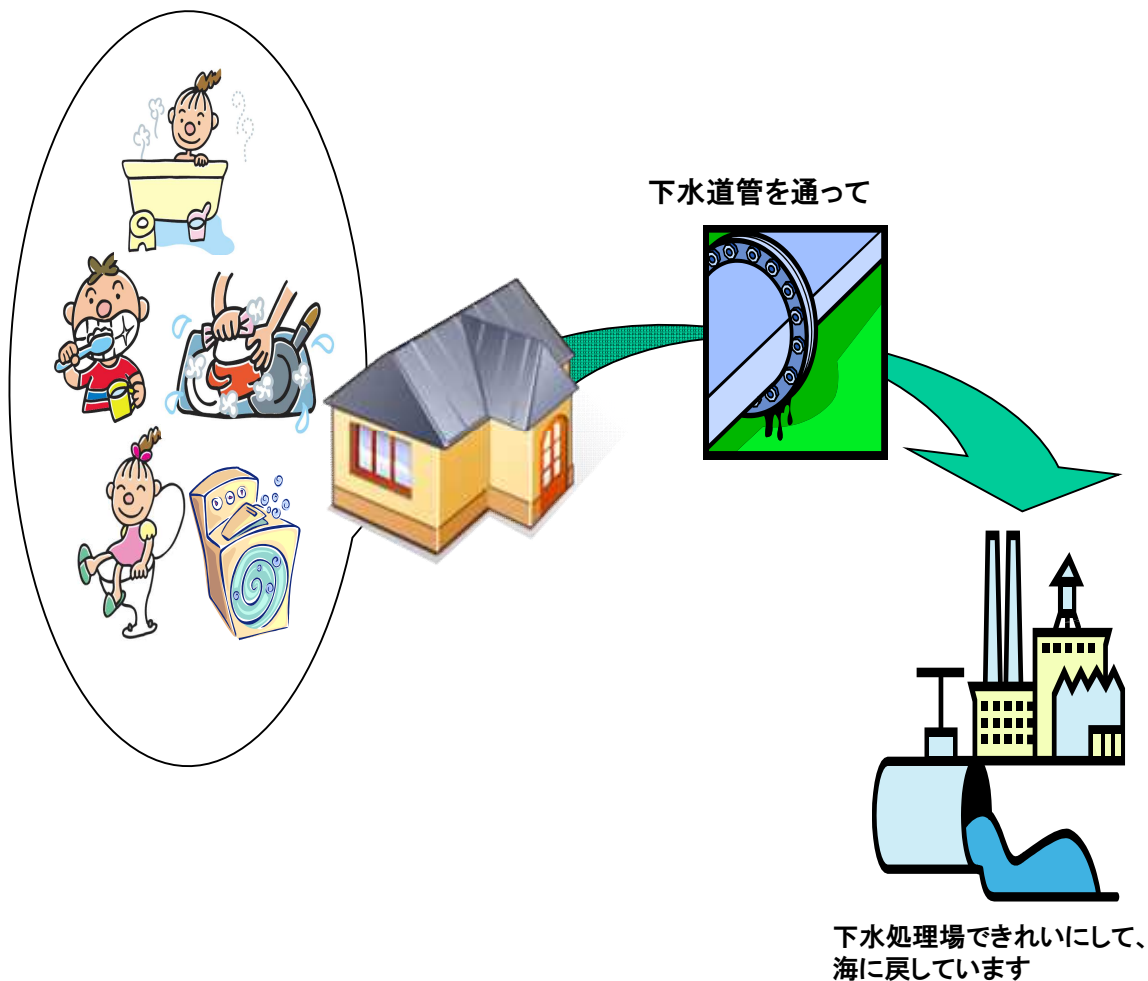
安全で安心な水道施設を自分たちの財産として維持し、未来へ引き継いでいく必要があります。



私たちが使った水は、その後どこに行くの？

私たちが使った汚れた水は、地下にある下水道管を通して、“下水処理場”という場所できれいにします。きれいになった水を川に戻しています。

私たちが使った汚れた水は



下水道の役割って何があるの？

見えない下水道。
でも、見えないところで私たちの快適な生活を支えています。

街をきれいにする

汚水を処理して快適で衛生的な生活が営めるようになります。
汚水は下水道管を流れ、下水処理場に集められて浄化されます。汚れた水が溜まらず、蚊やハエなどの害虫や悪臭の発生が防げ、街が清潔に保たれます。

トイレの水洗化と生活排水の処理

トイレが水洗になることで、家の中で嫌な臭いがなくなり、快適な生活が送れます。また、台所などからの汚水も下水道に流せて、街が清潔になります。

下水道の重要な役割

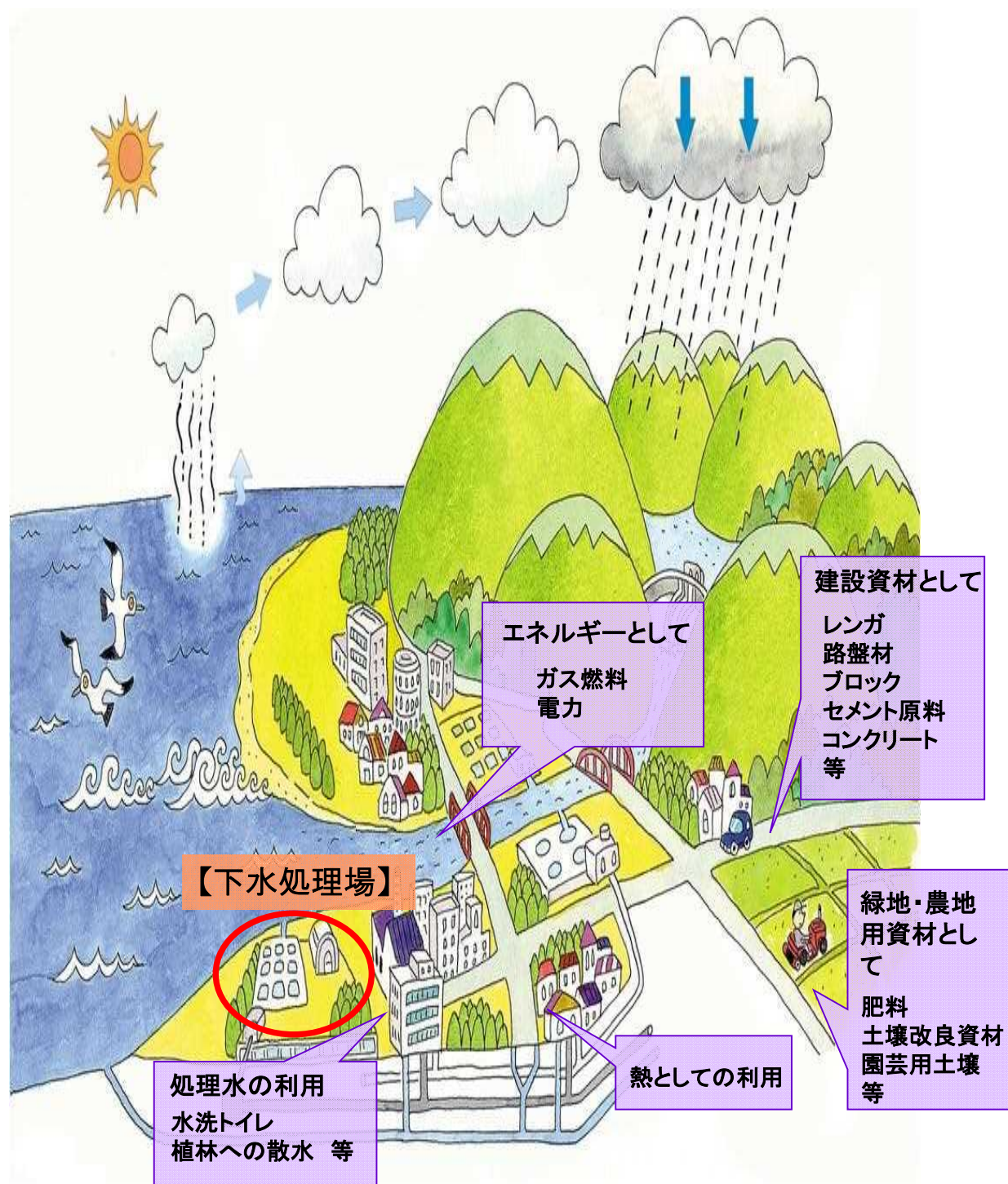
川、湖、海などをきれいにし、生態系を守ります。「汚水」を浄化して川や海などに戻すことで、水質を保全し水環境をよみがえらせる働きをしています。下水道の整備とともに汚れた川がきれいになり、本来の生態系が復活します。

きれいな水辺をつくる

下水道も水道と同じように、下水処理場、下水道管、排水樹、ポンプ場や、薬品、電気代など様々なコストがかかり、将来的には改修などの費用も掛かってきます。これらの費用は、水道の使用量をもとに計算された下水道の使用料として納めて頂きます。

資源もぐるぐる循環するんだ！

下水汚泥などの、資源を有効活用しています。



地球上の利用できる水はどのくらい？

地球は水の星。

でも、私たちが利用できるのは、たった0.01%だけです。

淡水 2.5%



氷河など 1.7%

地下水・川・湖など 0.8%



海水 97.5%

地球上には、およそ14億Km³の水があるといわれています。

しかし、そのうちの約97.5%は海水。

淡水は残りの2.5%だけです。

そしてその淡水の大部分は南極や北極の氷河であり、地下水や河川水、湖沼水などは地球上の水の約0.8%です。

さらにそのほとんどは地下水として存在しており、比較的利用しやすい河川水や湖沼水は地球上の水のわずか0.01%に過ぎないのです。

下水道に接続して、限りある資源を守りましょう。